

## 2023年12月期 中間決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年 8月10日

上場会社名 Strawberry jams 株式会社  
 コード番号 5584 URL <https://strawberryjams.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 出ッ古 直美  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 小平 紗恵子 TEL 03 (6416) 4391  
 中間発行情報提出予定日 2023年 9月14日 配当支払開始予定日 -  
 中間決算補足説明資料作成の有無：無  
 中間決算説明会開催の有無：無

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年12月期中間期の連結業績 (2023年 1月 1日～2023年 6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期中間期	300	-	3	-	2	-	1	-
2022年12月期中間期	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 包括利益 2023年12月期中間期 3百万円 (- %) 2022年12月期中間期 -百万円 (- %)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期中間期	1.24	-
2022年12月期中間期	-	-

(注) 1. 2023年12月期中間期より中間連結財務諸表を作成しているため、2022年12月期中間期の数値及び2023年12月期中間期の対前年同中間期増減率を記載しておりません。  
 2. 当社は2023年3月31日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行いました。2022年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり中間純利益を算定しております。  
 3. 2023年12月期中間期における潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので、記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期中間期	633	421	66.5	410.70
2022年12月期	675	417	61.9	407.45

(参考) 自己資本 2023年12月期中間期 421百万円 2022年12月期 417百万円

(注) 当社は2023年3月31日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行いました。2022年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	0.00	0.00	0.00
2023年12月期	0.00		
2023年12月期 (予想)		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年12月期の連結業績予想 (2023年 1月 1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	676	13.8	77	8.5	75	9.2	45	△2.3	44.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間連結会計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期中間期	1,045,000株	2022年12月期	1,045,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期中間期	19,600株	2022年12月期	19,600株
③ 期中平均株式数（中間期累計）	2023年12月期中間期	1,025,400株	2022年12月期中間期	1,025,400株

（注）当社は2023年3月31日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行いました。2022年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を記載しております。

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
(3) 中間連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

当中間連結会計期間は、中間連結財務諸表の作成初年度であるため、前中間連結会計期間との比較は記載しておりません。

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国経済は、長く続いた新型コロナウイルス感染症による行動制限等が緩和されたことを受け、経済活動は徐々に正常化へと向かう一方で、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や物価の上昇、金融リスクなどが続き、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの顧客が多く所属するファッション業界においては、入国規制緩和によるインバウンド需要増加、行動制限の緩和による商業施設等への人の流れの回復など、消費の本格回復を実感するような明るい兆しがある反面、人材不足やインフレによる原材料価格の高騰など懸念材料もあり、業界や顧客の動向について注視が必要な状況です。

このような環境のもと、当社グループは、コンサルティングサービスを中心に基幹クラウドサービス「ICHIGO CLOUD」の販売を推進、IT導入補助金を活用した当社クラウドサービスの導入を提案するなどし、顧客の業務効率化を支援しました。

以上の結果、当中間連結会計期間における売上高は300,737千円、営業利益は3,371千円、経常利益は2,906千円、親会社株主に帰属する中間純利益は1,275千円となりました。

なお、当社グループは、ファッション業界向けソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は行っておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ41,703千円減少し633,657千円となりました。これは主に、現金及び預金が22,208千円、売掛金が4,810千円、前払費用が14,032千円減少した一方で、保険積立金1,200千円が増加したこと等によるものであります。

##### (負債)

当中間連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ45,039千円減少し212,521千円となりました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が11,662千円、未払法人税等が9,793千円、長期借入金が16,452千円減少したこと等によるものであります。

##### (純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ3,336千円増加し421,136千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する中間純利益の計上により利益剰余金が1,275千円増加したこと、為替換算調整勘定が2,060千円増加したことによるものであります。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ22,210千円減少し、357,021千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の営業活動の結果得られた資金は、5,539千円となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益が2,906千円、前払費用の減少額14,034千円、売上債権の減少額4,810千円があった一方で、法人税等の支払額が10,465千円あったことによるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の投資活動の結果使用した資金は、1,529千円となりました。これは主に、保険積立金の積立による支出1,200千円、差入保証金の差入による支出268千円によるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間の財務活動の結果使用した資金は、28,114千円となりました。これは長期借入金の返済による支出によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の通期の連結業績予想につきましては、2023年7月12日に公表した通期の連結業績予想から変更はありません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当中間連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	579,239	557,030
売掛金	19,717	14,906
商品及び製品	255	544
仕掛品	774	1,655
前払費用	27,344	13,311
その他	5,111	4,148
貸倒引当金	△654	△284
流動資産合計	631,787	591,312
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	28,205	28,504
機械装置及び運搬具	10,253	10,253
工具、器具及び備品	20,589	20,743
減価償却累計額	△44,151	△46,599
有形固定資産合計	14,897	12,901
無形固定資産	80	72
投資その他の資産		
繰延税金資産	3,901	3,349
保険積立金	3,800	5,000
差入保証金	20,571	20,891
破産更生債権	6,098	5,988
その他	321	129
貸倒引当金	△6,098	△5,988
投資その他の資産合計	28,595	29,370
固定資産合計	43,573	42,345
資産合計	675,360	633,657
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,354	2,162
1年内返済予定の長期借入金	49,604	37,942
未払費用	16,469	9,852
前受金	24,887	27,801
未払金	14,566	10,402
未払法人税等	11,279	1,485
未払消費税等	11,431	9,915
賞与引当金	—	1,403
その他	1,452	1,494
流動負債合計	131,045	102,458
固定負債		
長期借入金	118,352	101,900
その他	8,163	8,163
固定負債合計	126,515	110,063
負債合計	257,560	212,521

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当中間連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	88,000	88,000
資本剰余金	35,832	35,832
利益剰余金	292,877	294,152
自己株式	△3,394	△3,394
株主資本合計	413,315	414,590
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	4,484	6,545
その他の包括利益累計額合計	4,484	6,545
純資産合計	417,799	421,136
負債純資産合計	675,360	633,657

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## ①中間連結損益計算書

(単位：千円)

	当中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	300,737
売上原価	76,948
売上総利益	223,788
販売費及び一般管理費	220,417
営業利益	3,371
営業外収益	
受取利息	12
物品売却益	316
受取手数料	216
営業外収益合計	545
営業外費用	
支払利息	154
為替差損	823
その他	31
営業外費用合計	1,009
経常利益	2,906
税金等調整前中間純利益	2,906
法人税、住民税及び事業税	1,079
法人税等調整額	551
法人税等合計	1,631
中間純利益	1,275
親会社株主に帰属する中間純利益	1,275



## ②中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	当中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
中間純利益	1,275
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	2,060
その他の包括利益合計	2,060
中間包括利益	3,336
(内訳)	
親会社株主に係る中間包括利益	3,336

## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	88,000	35,832	292,877	△3,394	413,315
当中間期変動額					
親会社株主に帰属する中間純利益			1,275		1,275
株主資本以外の項目の当中間変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	1,275	—	1,275
当中間期末残高	88,000	35,832	294,152	△3,394	414,590

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	4,484	4,484	417,799
当中間期変動額			
親会社株主に帰属する中間純利益			1,275
株主資本以外の項目の当中間変動額(純額)	2,060	2,060	2,060
当中間期変動額合計	2,060	2,060	3,336
当中間期末残高	6,545	6,545	421,136

## (4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	2,906
減価償却費	2,179
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△480
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,403
受取利息	△12
支払利息	154
売上債権の増減額(△は増加)	4,810
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,170
仕入債務の増減額(△は減少)	807
前払費用の増減額(△は増加)	14,034
前受金の増減額(△は減少)	2,913
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,516
破産更生債権等の増減額(△は増加)	110
その他	△10,013
小計	16,126
利息の受取額	12
利息の支払額	△133
法人税等の支払額	△10,465
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,539
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△59
保険積立金の積立による支出	△1,200
差入保証金の差入による支出	△268
その他	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,529
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△28,114
財務活動によるキャッシュ・フロー	△28,114
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,893
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△22,210
現金及び現金同等物の期首残高	379,232
現金及び現金同等物の中間期末残高	357,021

(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、ファッション業界向けソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。